

～今 障がい者雇用を考えている皆様のための7千情報誌～

イマ・カラー

【第14号】
平成28年10月28日発行

障がい者を雇用する企業訪問⑬

コープさっぽろ江別食品工場
に行ってきました！

【会社概要】

- 社名 生活協同組合コープさっぽろ江別食品工場
- 所在地 江別市西野幌120番地の6
- 設立 平成27年7月
- 従業員数 約120名（平成28年4月1日現在）
- 営業種目 食品加工業



従業員を大切にしている社内風土

生活協同組合コープさっぽろは、積極的に障がい者雇用を進めている企業です。これまでも江別店やエコセンター取材させていただきました。コープさっぽろでは、各事業所で障がい者雇用率5%確保を目指しているそうです。そのためには、どのような企業努力があるのでしょうか。

同工場では約120名の従業員の内、生産部門に1名、清掃部門に1名、コンテナ洗浄部門に3名の障がいのある方計5名を雇用しています。

今回は、江別食品工場の山田工場長とコンテナ洗浄部門で働くHさんにお話を伺いました。

山田工場長は、「障がいのある方は、真面目で根気強く黙々と作業を続けられる。意欲的で仕事を覚えるとステップアップを望む意識の高い方が多い。障がいの特性を理解し配慮するが、他の従業員と変わらない立派な戦力です。企業として早期から障がい者雇用に取り組んでいるため、周囲の従業員も障がいのある方と働くことに抵抗もありません。障がいの有無に関わらず、お互いが従業員としてコミュニケーションをとることを大切にしています。忘年会等のイベントにも参加してもらっています。安心して働くための迎え入れの体制を整えるだけです。」と語ってくれました。

Hさんは、「最初は続けられるか心配だったけど、今は楽しく働いている。周囲の人がとても親切で、愛されていることを実感できる。イベントにも参加し、普段関わりのない従業員の方と触れ合い、人間関係の輪が広がっている。仕事帰りにコープの食品等を買って帰るのも楽しみの一つです。」と笑顔で話してくれました。今後、障がい者就労を目指す後輩達には、「慣れない仕事でも続けると自信につながる。何事にも臆せず挑戦することが大事だと思います。」と温かいエールをいただきました。

コープさっぽろでは、従業員一人ひとりを大切にしている社内風土が息づいており、障がい者雇用の秘訣が見えました。

同工場では、今後も積極的に障がい者雇用を行う予定で、秋以降には石狩市から麺類の加工工場も移転してくる予定のため、「身だしなみが整い、働くルールが守れる方であれば、障がい者雇用をしていきたい。」との話もありました。

1つでも多く洗浄できるように目標をもって取り組んでいます！



えべつ障がい者しごと相談室すてら

すてらでは、障がいのある方の民間企業への就職や就職後の定着を支援しています。市内にお住いの障がいのある方、そのご家族及び関係機関、障がい者雇用を行っている又は検討している企業からの相談を受け付け、就労実現と定着支援をサポートしています。まずは下記までご連絡願います。

詳細 すてら ☎011-802-7998

※掲載希望又は内容についてのお問い合わせは、下記までご連絡願います。

●障がい者の就労支援を検討する
江別市自立支援協議会就労支援部会
『イマ・カラー』発行事務局

江別市役所健康福祉部福祉課障がい福祉係
〒067-8674 江別市高砂町6

☎011-381-1031

『イマ・カラー』には、「今から始める」、「今 現在の自分の色」という二つの意味が込められています。